

# 山本みちよ通信



第 37 号 発行：山本みちよ期ます会 発行責任者：岩屋公博



## ご挨拶

新春のお慶びを申し上げます。

皆さまに温かく見守り支えていただき、市議会議員として10年の節目を迎えることができましたこと、あらためて感謝いたします。これからも「報恩感謝」の心を忘れることなく、また、「大衆とともに」の立光精神を燃やしながら進んでまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

未だ収束をみない新型コロナウイルス感染症は、私たちの日常生活にも多大な影響を及ぼしています。現実をしっかりと見据え、これまでの経験で得た教訓を活かしながら、一層の感染症拡大防止対策に努めるとともに、市民の皆さまが安心して暮らせる立川市となるよう全力で取り組んでまいります。本年もよろしく願いいたします。

立川市議会議員 山本みちよ



## 令和2年第4回市議会定例会報告

令和2年第4回立川市議会定例会が、11月30日から12月17日までの会期で開かれました。本会議の議案審議では、市長等特別職・議員・職員の期末手当を東京都人事院勧告に準じて引き下げるための条例改正と補正予算、新型コロナウイルス感染症への支援策等を盛り込んだ補正予算、新築中の若葉台小学校校舎建設工事に関する変更契約、立川市教育委員会委員の任命など市長提出議案39件、議員提出議案3件を慎重審議のうえ、すべての議案に可決・同意しました。また、今定例会本会議において議会改革特別委員会が設置され、山本みちよ議員が委員長に就任しました。

尚、山本みちよ議員は12月3日の本会議で一般質問に立ち、

- 1、産後ケア事業の充実について
- 2、学校トイレの感染症対策について
- 3、交通弱者の移動支援について
- 4、プラスチックごみの収集方法について

の大きく4項目についての質疑を行いました。(概要は2面にて)



## 山本みちよ議員の一般質問より（概要）

### 産後ケア事業の充実について

**質問の背景** 近年の核家族化やコロナ禍などの社会的状況で産前産後の母親の育児不安や孤立化が課題となっている。出産後の身体的・精神的な不安感や孤立感によるうつ状態が子どもへの虐待の要因ともなりかねないことから、産後ケア事業が自治体の努力義務となった。立川市でも令和2年4月から産後ケア事業（宿泊型・デイ型）を開始。10月末までに宿泊型の利用者は15人、72日間の利用があり大変に喜ばれている。

**主張** 産後ケア事業の対象者は出産後4ヵ月未満。未熟児や病気治療などで長期入院の場合も利用できるように対象者を出産後1年未満に延長できないか。

**主張** 現在、の指定医療機関医院は1医院のみ。今後の受入れ拡充のためにも指定医院の拡充や産後ドクターの取り組みを進めるべき。

**＜📍 令和3年1月より指定医療機関が市内2医院に拡充されました。＞**

### 学校トイレの感染症対策について

**質問の背景** コロナ禍による「新しい生活様式」で、学校のトイレにおける感染症対策は大きなポイント。現在、市内学校トイレの洋式化と床の乾式化は4小・現若葉台小を除き全校で完了。（4小は令和3年改修予定）清掃は清掃業者が週1回程度、消毒は放課後に教職員で実施されている。

**主張** 市内小中学校のハンドル式水道水栓が各校100カ所、レバー式に交換されたが、今後の非接触型社会の到来をふまえ、自動水栓を導入してはどうか。

**答弁** これまでの大規模改修や若葉台小学校新校舎ではトイレに自動水栓を設置してきた経緯から、今後、校舎建替えの際に検討していく。

※手洗い時の石鹸については、今後、可能な範囲で固形石鹸から液体せっけんを購入するとの答弁がありました。

### 交通弱者の移動支援について

**主張** 住み慣れた地域で暮らし続けるには日常生活に必要な移動支援が重要。市内の地域ごとの特性を考慮した取り組みを実施できないか

**答弁** 交通対策課と高齢福祉課が連携しあらゆる移動困難者の課題を精査中。地域共生社会への取り組みの中で本市に合ったあり方を引き続き検討していく。

## 若葉町まちづくりワークショップが開催されました！

令和2年12月10日(土)、若葉会館大広間にて「第1回若葉町まちづくりワークショップ」が開催されました。各地域団体推薦や公募で構成された皆さんが、三密に最大限の配慮をしながら活発な意見交換をおこないました。今回は、若葉町の現状や課題について、市から提供された情報を共有したうえでグループワークをおこない、現状認識を深め、課題解決に向けた提案などを発表し合う有意義な意見交換の場となりました。若葉町まちづくりワークショップでは、今後、令和4年度を目途に策定する「若葉町まちづくり方針」に向けた議論を概ね2か月ごとに開催していく予定です。



## 若葉台小学校新校舎の建設工事が順調に進んでいます



(電線が走る若葉台小学校新校舎  
2020年12月撮影)

令和3年4月より移転する若葉台小学校新校舎の建設工事は予定通りに進み、外観を望めるようになりました。今後も、工事車両の出入り等の安全確保を図りながら完成を目指します。なお、令和2年第4回定例会における若葉台小学校の（給排水衛生設備）請負変更契約で校内の水道水栓がレバー式水栓(160ヶ所)に変更されることになりました。

(トイレについては自動水栓になります。)

## 電子図書館が始まります

立川市では、2021年1月6日午前10時より電子図書館サービス「たちかわ電子図書館」を開始します。インターネットでいつでも・どこでも、電子書籍を借りて読むことができる電子図書館サービスは、立川市在住・在勤・在学で、立川市図書館の有効な利用カードをお持ちの方が利用できます。

詳細は立川市役所ホームページにてご確認ください。



## 公明党立川市議団 令和3年度予算要望を清水市長へ提出

令和3年度の子算編成にあたり、公明党立川市議団は清水庄平市長へ予算要望を提出しました。市議会議員としての日常活動の中で頂いたお声や今後の立川市の方向性について市議団で議論を重ね、34項目の予算要望となりました。一つでも多く実現できるように、これからも全力で取り組んで参ります。



### 【主な予算要望項目】

- ・中学生広島平和学習派遣事業への市長同行
- ・母子手帳に子どもの権利条約を掲載すること
- ・基幹相談支援センターの早期設置
- ・相談支援包括化推進委員の複数体制
- ・健康ポイント事業の参加者拡充
- ・ごみ出し困難者への支援拡充
- ・居住支援協議会の設置
- ・迷惑鳥獣駆除・防除への助成制度の創設
- ・交通弱者への移動支援の仕組み作り
- ・公共施設のインターネット環境拡充

## 皆さんのお声が実現しました♪♪

『幸二西公園』入り口の車止め。  
柱状型から逆U字型の物に変更設置。  
雨水マスも新設されました。



若葉町4丁目  
若葉町団地北側の道の舗装  
改修が進みました。



皆様のお声をお聞かせください  
立川市議会議員 山本みちよ

TEL/FAX 042-537-2866  
メール yamanetomichiko@tbz1-com.ne.jp  
ホームページ

山本みちよ

検索

公明新聞購読のご案内  
ひと月 1,887円

政治経済はもとより、生活・文化など読み  
応えのあるタイムリーな情報がいろいろ  
の公明新聞。ぜひ購読を！お申し込み  
は山本みちよまで。